

グマシン「TIG-900」を導入し、長さ7m×幅300mmまで対応できるようにしたことを機に、長尺の杉材を供給できるようになる。

杉材を供給できるようになる。同社では「在来工法用の製材が中心だった

外部の製材所へ委託し、加工された材を自社で再加工する。自社で再加工する。

が、大径木の増加ととも、2×4材のJAきる事業体制を生かすも取得した。今後、国産材が求められるようになっている。その材、フレカットまでで話している。

## 設立 ぎふ脱炭素社会推進コンソーシアム

### 地域で脱炭素経営を進める

後藤木材運営の東海木造住宅協会ほか



後藤木材（岐阜市、後藤栄一郎社長）が運営する東海木造住宅協会、岐阜商工会議所、岐阜県木材工業協会の3団体で、岐阜県中小企業団体中央会（岐阜市）と連携し、脱炭素社会推進コンソーシアムを設立した。後藤木材は、自社で脱炭素経営を進めながら顧客工務店ほかに対する脱炭素経営に関する相談窓口、営業について情報発信や啓蒙に努めている。

これは、環境省が全国16地域で展開する「地域ぐるみの脱炭素コンソーシアム」を脱炭素経営推進体制推進モデルとした。後藤木材は、育成、地域におけるモデル企業・事業につながる相談受付・マッチングを進める。東海木造住宅協会では、既に後藤木材の社員がカーボンニュートラルの必要性を伝え、カーボンニュートラルのための活動を支

援する「カーボンニュートラル推進のための知識を相互共有していく」と、同会は、木材・建築業界の立場でカーボンニュートラルにつながる企業経営、木造化施設にかかわった4団体の連携を促している。後藤社長は「今後とも企業として成長を続けるには、仕事のフィールドを広げることが不可欠だ。コンソーシアムに参加して異分野交流を促進し、脱炭素を目的とした、数値を伴った木造化提案などにつなげたい」と話している。

建築現場に間伐材使用の仮囲い設置 SGRリアルティを推進する。SGRリアルティ（京都府、橋本誠社長）は、物流拠点（仮称）SGRリアルティ新築の建築現場に、同じが解体予定の2025年春までの5年春までの間、地域や建築現場の周辺を通行する人々、間伐材による木材のふれ合いや緑あふれるテザアを楽しんでもらうことを狙いとしている。

田田合成に県産松ベンチを寄贈 ENTRIOに3基設置 愛知県産連と農林中金名古屋

愛知県産林組合連合会（村松幹彦会長）と農林中金は、国産材の豊田合成記念体育館（ENTRIO）の敷地内に設置された。

豊田合成は、SGホールディングスグループ会社で、不動産事業などを行っている。



木の仮囲いが周囲の人々をなごませている。5年春までの間、地域や建築現場の周辺を通行する人々、間伐材による木材のふれ合いや緑あふれるテザアを楽しんでもらうことを狙いとしている。



寄贈された愛知県産松製ベンチ

三菱ケミカルグループ「ローション」帯広西引条（東京都、筑本学社 南四丁目店）に就いては、同社が開発した植物由来のポリウレタン樹脂原料「BEWEN BIOOL（ベネビオ）」や天井・軒天部分に青

と岡山県真庭市は、市内の素材業者や組合と連携し未済地の情報収集、同銀行への情報提供、連携の円滑化、支援などを行う。実証期間は21年度までの4年間。

同銀行によると、4



高橋事業部長は「2050年のカーボンニュートラルへの貢献を目指す取り組みの一環として、CO2の吸収主体となる森林の環境改善に幅広く取り組むたい」と抱負を話した。太田功一は「一つの山の管理育成の在り方となる。小さな

### 青森のローション店舗に採用

#### 植物由来の木材塗料

三菱ケミカルグループ

「ローション」を原料とした森産の木材が使用された塗料を4月11日に発表している。その仕上げに採用した「ローション青森中央高校前店

利用した塗料は、自

動車や家具、アウトドア用品などの塗料。コアティング剤などに使われているが、木材をハンドペイントした

トを販売する。真庭市は市内の素材業者や組合と連携し未済地の情報収集、同銀行への情報提供、連携の円滑化、支援などを行う。実証期間は21年度までの4年間。

同銀行によると、4



ローション青森中央高校前店

「ローション」を原料とした森産の木材が使用された塗料を4月11日に発表している。その仕上げに採用した「ローション青森中央高校前店